



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2011年（平成23年）11月5日号 No. 1544

目 次	
■ ロシア・NIS諸国のビジネス環境比較 1	
—Doing Business 2012より—	
■ 統計速報 4	
2011年1～9月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績 / 4	
2011年1～9月の日ロ貿易 / 5	
■ トピックス 6	
NEC、ロシアでマイクロ派通信システム受注 / 6	
スター精密がモスクワに印刷機販売拠点 / 7	
三菱化学、ロシア企業にライセンスを供与 / 7	
舞鶴・ナホトカ航路、コンテナ輸送開始へ / 7	

ロシア・NIS諸国のビジネス環境比較 —Doing Business 2012より—

はじめに

世銀グループの国際金融公社（IFC）は先頃、報告書『Doing Business 2012』を発表した。これは、世界各国の企業活動に対する政府の規制（言い換えればビジネスのやりやすさ）をランキング形式でまとめ、毎年秋に発表しているものである。今回の速報では、この資料のなかから、当会の事業対象国であるロシア・NIS諸国のデータを抜粋してお届けする。なお、『Doing Business 2012』は、同プロジェクトのウェブサイトから無料でダウンロードできるので、ご関心の向きはご利用いただきたい（<http://www.doingbusiness.org>）。

『Doing Business 2012』では、2011年6月現在の各国の状況の評価し、世界の183の国と地域に関しサーベイを行い、その結果をランキング形式で発表している。順位が若いほど規制が緩やかでビジネスがやりやすいことを意味する。なお、残念ながら、市場経済化と情報開示の遅れているトルクメニスタンは、本調査の対象外となっている。

表1は、世界のベスト10と、その他の主要国、そしてロシア・NIS諸国の総合順位を、前年の順位と対比しつつ示したものである。ロシア・NIS諸国では、グルジアが最も優秀で、逆にウズベキスタンが最もビジネスに厳しい環境と評価されている。ベラルーシは、順位こそ中位だが、実は過去1年間で世界で最も順位がジャンプアップしたのが同国だった。